

令和7年度ナイトミュージアム・プレミアムナイトツア－業務委託  
公募型プロポーザルにかかる質問に対する回答

令和7年12月5日（金）17時までに受け付けたナイトミュージアム・プレミアムナイトツア－業務委託にかかる質問について回答する。

令和7年12月7日（日）

質問1：無料バスの運行に関し、「要近江鉄道バス調整」とあるが、現時点での近江鉄道バスとの協議はどこまで進んでいるか。

回答：臨時バスを増便することで調整している。なお、無料ではなく、通常運賃とする。

質問2：ヨシ灯りによる回廊演出のための製作ワークショップを2回実施予定のことだが、具体的な実施場所（会場）はどこを想定しているか。

回答：2回とも琵琶湖博物館で実施する。

質問3：近江の地酒試飲ブースを実施する場合、想定している内容について詳しく教えてほしい。

回答：地酒は県観光振興局が選定し、準備したものを提供する。保健所への許可申請は不要。試飲のみで販売はなく、買取も生じない。

質問4：夜間での生き物展示を行う際に配置する「水族スタッフ」の具体的な役割などについて教えてほしい。

回答：水槽の照明管理や水温調整などを担う。

質問5：演奏者は「滋賀県出身・在住または滋賀県文化賞受賞の若手演奏者等とし、博物館が指定する」とあるが、現時点での具体的な指定者（候補者）はいるか。

回答：滋賀県文化賞の受賞者で調整がついている。

質問6：JR草津駅西口から博物館までの臨時バス（16:30～21:30運行）について、運行間隔はどの程度を想定しているか。

回答：定期便を含め、約30分間隔で運行することを想定している。

質問7：プレミアムナイトツア－の定員は最大40名程度とし、定員割れでも実施とのことだが、「最少催行人員」は設定しているか。

回答：設定していない。

質問8：プロジェクトマッピングや照明演出について、業者が決定しているとすれば、実施費用3,300,000円は固定か？照明・映像演出についても、その業者の提案に基づき進めていくことになると考えるが、打ち合わせなどはどのくらいの想定となるか。

回答：現在、業者は調整しているところ。照明演出にかかる費用は原則、固定となる。打ち合わせはウェブ会議を含めて数回を想定している。

質問9：ヨシ灯籠製作ワークショップ（2回実施）について、1回あたりの想定参加人数、対象年齢層（例：一般・親子・環境団体等）、日程について想定があればご教示ください。

回答：参加者は全年齢層を対象とし、1回あたり20組程度を想定している。日程は2月内で調整している。

質問10：キッチンカーは必須か？必須となれば、キッチンカー等による賑わい創出に関し、出店可能な場所、火気使用の可否、販売可能な品目（アルコールの可否）、出店事業者数の目安などの制限条件があるか。

回答：キッチンカーは賑わいづくりの一例であり必須ではないが、実施していただけるとありがたい。出店場所は博物館前のロータリー付近とし、販売品目、出店数に制限はない。火気使用も可能。

質問11：過去に開催したナイトミュージアムの来館数はどのくらいか？

回答：これまで開館時間を延長する形で実施したため、来館者数は集計していない。

質問12：想定演奏家の出演時間および回数、ロビーだけの演奏などを教えてほしい。また、伴奏者や調律師、追加の楽器（ピアノ等）が必要となる場合、これらにかかる費用は、出演料等として想定されている150,000円に含まれるか。

回答：出演回数は2回、時間は各20分、場所はアトリウムを想定している。伴奏者等の費用については、150,000円に含まれる。